

日本神経学会 第2回専門医育成教育セミナープログラム

日 時：2013年11月2日（土曜日） 時間：12:55～20:40（当日の受付 12:15～12:55）

場 所：セミナーハウス クロス・ウェーブ船橋（1階講堂ほか）

【住所】 〒273-0005 千葉県船橋市本町2-9-3

【TEL】 047-436-0111 【FAX】 047-436-0112

【交通】 JR 線船橋駅より徒歩10分（東京駅から総武線快速で25分）

京成線船橋駅より徒歩7分

なお、駐車場（平面駐車3台・立体駐車23台）はご予約制で無料にてご利用可能です。

Tutor：神経診察： 亀井 聡（日本大学医学部 内科学系 神経内科学分野 主任教授）

楠 進（近畿大学医学部 神経内科 教授）

園生 雅弘（帝京大学医学部 神経内科 教授）

中野 今治（都立神経病院 院長）

橋本洋一郎（熊本市市民病院 神経内科 部長）

高次脳機能診察： 鈴木 匡子（山形大学大学院医学系研究科 高次脳機能障害学 教授）

武田 克彦（国際医療福祉大学三田病院 神経内科 部長）

福井 俊哉（昭和大学横浜市北部病院 内科神経 教授）

森 悦朗（東北大学大学院医学系研究科 障害科学専攻高次脳機能障害学 教授）

講演：梶 龍兒, 森 悦朗, 埜中 征哉, 亀井 聡

参加人員：申込先着80名

対 象：神経内科専門医試験受験予定の神経内科医が主体。診察技能のブラッシュアップや知識整理希望の専門医も歓迎します。但し、専門医クレジットは付与されません。

申込方法：2013年10月7日（月）必着でメール（jsn-2@gol.com）にてお申し込みください。

（㊟ジェイ エス エヌ -2 @ジー オー エル .シー オー エムとなります。宛先入力はお間違えのないようお願い致します。）

件名に「第2回専門医育成教育セミナー参加申し込み」、本文に「会員番号」「所属」「氏名」を記載し送信してください。（お車でのお越しをご希望の方は、その旨もご記載ください。）参加決定者へは参加費の振込用紙をお送りし、お振込みの確認が出来次第、受講書（ハガキ）を学会誌発送先ご登録住所宛てに発送致します。

参加費：20,000円（夕食代を含む）

セミナーテキスト：冊子体は廃止になりました。

神経学会 HP の会員専用ページ内の専門育成教育セミナー欄に upload されますので、各自プリントアウトしてお持ち下さい（当日の予備は予定しておりませんのでご注意ください）。

プログラム

部会長挨拶：12：55～13：00（会場：1階講堂）

1. 13:00～14:00（会場：1階講堂）

座長 園生 雅弘（帝京大学医学部 神経内科 教授）

演者 梶 龍兒（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 神経科学分野（医学部 神経内科） 教授）

演題 徒手筋力テストと観察をもとにした神経診察法

2. 14:00～14:50（会場：1階講堂）

座長 鈴木 匡子（山形大学大学院医学系研究科 高次脳機能障害学 教授）

演者 森 悦朗（東北大学大学院医学系研究科 障害科学専攻高次脳機能障害学 教授）

演題 高次脳機能診察の基礎

14:50～15:10 コーヒーブレイク（会場：1階111中研修室）

3. 15:10～18:00（会場：2階，3階各部屋）

演習 1グループ10名で①～⑧グループに各自移動し分かれる。

	神経診察		高次脳機能診察	
15：10～	212	グループ①：亀井 聡	213	グループ⑤：武田 克彦
	223	グループ②：園生 雅弘	224	グループ⑥：鈴木 匡子
	321	グループ③：橋本洋一郎	322	グループ⑦：福井 俊哉
	323	グループ④：中野 今治	324	グループ⑧：森 悦朗
16：30 16：40	小休止		小休止	
～18：00	212	グループ⑤：亀井 聡	213	グループ①：武田 克彦
	223	グループ⑥：園生 雅弘	224	グループ②：鈴木 匡子
	321	グループ⑦：橋本洋一郎	322	グループ③：福井 俊哉
	323	グループ⑧：楠 進	324	グループ④：森 悦朗

18:00～18:50 夕食（会場：4階レストラン）

4. 18:50～19:40（会場：1階講堂）

座長 中野 今治（都立神経病院 院長）

演者 埜中 征哉（国立精神・神経医療研究センター病院 名誉院長）

演題 筋疾患の診かた—筋病理を中心として—

5. 19:40～20:30（会場：1階講堂）

座長 楠 進（近畿大学医学部 神経内科 教授）

演者 亀井 聡（日本大学医学部 内科学系 神経内科学分野 主任教授）

演題 脳炎（抗NMDAR脳炎を含む）の診かた

6. 20:30～20:40（会場：1階講堂）

アンケート記入および部会長挨拶

20:40 終了

編 集 後 記

本年5月から編集委員を拝命いたしました。その責任の重さを痛感いたしております。本年の日本神経学会総会のポスター発表の中で、北海道大学神経内科の若い先生が臨床神経学の発刊当時から最近までの論文のテーマの解析をされていましたが、年代を経るにつれテーマとなっている疾患がいかに変遷してきたかが明らかにされてきました。最近の検索は医学中央雑誌などにて簡単に検索できたようですが、発刊後10数年間分は、雑誌の論文タイトルを自ら入力し、検討したとのことでした。この「臨床神経学」は、まさに日本の神経内科の歩んできた道そのものであるといえるでしょう。これまで本誌にはレベルの高い論文が数多く掲載されてきました。最近、日本神経学会で英文誌が刊行されましたが、その影響で本誌への投稿数が減少することのないよう願っております。

論文をまとめるにあたって、過去の論文検索は必須であります。私が卒業した当初は年度毎のIndex Medicusで

調べていく必要がありました。図書館に籠り過去の研究論文を検索する作業はとても時間のかかる仕事でありました。図書館の埃臭い書庫に入り、原本を探し出しては運びだし、コピーをする作業の繰り返しでした。その労力の大きさは、若き日々の思い出のひとつとなっています。当時はまだワープロさえなく、原稿用紙のマスに手書きで文章を書いておりましたが、指導者の添削後、ふたたび全原稿を清書する必要があり、一つの論文を完成させるには大変な労力を費やしたものです。最近ではPubMedなどで瞬時に調べることができ、しかもその論文は図書館に行きコピーをする必要がなく、自分の部屋でダウンロードし印刷することで容易に入手できるようになりました。これらのことから論文作成にかかる時間は格段に縮小されたものと考えられます。会員の皆様におきましては、今後とも質の高い論文を本誌に投稿していただきたいと思っております。

(荒木 信夫)

〈 編 集 委 員 〉

編集委員長 鈴木 則宏 編集副委員長 河村 満
 編集委員 荒木 信夫 飯塚 高浩 池田 昭夫 亀井 聡
 瀧山 嘉久 西野 一三 野村 恭一 星野 晴彦
 編集委員(幹事兼任) 園生 雅弘 高尾 昌樹 森 秀生

「臨床神経学」	第53巻 第8号	平成25年8月1日発行	
編 集 者	東京都文京区湯島二丁目31番21号 一丸ビル		一般社団法人日本神経学会
発 行 者	東京都文京区湯島二丁目31番21号 一丸ビル		水 澤 英 洋
印 刷 所	〔郵便番号 602-8048〕京都市上京区下立売通小川東入		中西印刷株式会社

発 行 所 〔郵便番号 113-0034〕東京都文京区湯島二丁目 31 番 21 号 一丸ビル
 日 本 神 経 学 会

郵便振替口座 東京 00120-0-12550

TEL. 03-3815-1080 FAX. 03-3815-1931

ホームページアドレス：<http://www.neurology-jp.org/>